

ゆうかり放送委員会提供

ゆうかりに乾杯

第10回放送の概要 (2009年11月28日放送)

パーソナリティ

さくら (安本久美子)
タロウ (佃 由晃)
なかちゃん (中嶋邦弘)
コアラさんの地域瓦版
アコちゃん (三木文子)



“放送後、忘年会開催”

ミキサー

門ちゃん (門田成延)
一ノ瀬 悟

相談役

わだかん (和田幹司)

会計

小山俊則

(CM)「7つ8つ9つ10う」といちでおなじみの「十一の奈良漬」は、「灘の生一本」の酒粕に漬け込み仕上げた自慢の味です。食事の締めくくりに、サンドウィッチや巻寿司などにもご愛用下さい。

(CM) JR兵庫駅山側すぐの「神戸ルミナスホテル」(電話:078-511-7700)のご協力でお送りしました。

1. オープニング

神戸市主催の六甲全山縦走を完走、ホッとしています。今年は仲間4人で参加、うち3人が門ちゃんたち高校同期生。真っ暗な須磨をスタートして真っ暗な宝塚に到着しました。途中、修法ヶ原でおぜんざいのお餅3つ入りを戴きました(さくら)。門ちゃん、2度できたから来年3度目も同行よろしく。来年は足が痛くなる予定だそうです(門ちゃん)。

今週木曜日(26日)、神鉄志染駅近くの「あおぞら」という永松元校長先生のお孫さんがやっておられる重度障害者施設に車椅子を先輩方と届けました。兵庫高100周年記念事業で卒業生たちが始めた車椅子贈呈活動(アルミプルタブ収集)は、創立記念日に1台目、ゆうかり館(同窓会館)完成時に2台目、そして今回3台目でした。この度はアルミ価格の暴落で3台目を贈るのに時間がかかると思っていたのですが、皆様の多大な協力で、前回より短い期間で贈らせて頂きました。これからも1年に1台贈るつもりで頑張ります。

2. ゲストコーナー: 長田区長の川本勝一郎さんを囲んで

兵庫小、兵庫中、兵庫高出身の、地元で熱意溢れる区長さんにお越しいただきました。

(1) 高校での一番の思い出は、いろいろな先生方、同級生たちです。特に先生方では(当時はまだ自由な教育ができた時代で)、ターザン(山之内先生)、ファッション(田中先生)、岡目(岡村先生)、竹博士(室井先生)など、いらっしやいましたね。ターザンは女生徒には敬語も使い丁寧に、男生徒には反対に言葉強く、竹博士には生物の時間中にスコップを持たされて校庭裏の畑仕事をさせられたり(実習?)。いろいろな話がありますが、アコちゃんの世代にとっては、伝説で聞いた先生方だったようです。

柔道は、小4から兵庫警察署の「こだま会」で習い始め、兵庫中、兵庫高とやりました。大学では背が伸びず断念しましたが。兵庫高時代にはインターハイに軽量級で出場しました(スゴイ!)。遠い昔のことで今は面影も無いと皆に言われているようですが、スポーツマンタイプ。本

人曰く精神構造も体育会系で、菅原文太似といわれていますが、高倉健の方が望みだそうです。

(2) 長い役所勤めでは、震災時は住宅局（住宅管理課長）で災害復興住宅の確保に走り回ったが、交通局が通算して21年間、地下鉄が大変でした。昭52年3月に名谷～新長田で開業、昭58に大倉山延伸、そして学園都市～三宮、西神中央まで延伸、北神急行など。その全部の開通を手掛けたという市職員でも珍しい存在でした。ただ海岸線の開通は転勤後でした（ちょっと残念そう）。

全国有数の成績優秀鉄道で、都市（旧市街）と郊外（ニュータウン、運動公園、農業公園など）と、双方向のお客様の存在があったからこそ交通至便でも増えて地下鉄事業が成り立っています。でも、庶民の足として赤字運営の苦労はあります。特に海岸線は建設コストが、名谷～西神中央の60億円/kmに比べ300億円/kmと5倍かかりました。旧市街は地下トンネル工事、ニュータウンは掘割工事（オープンカット）の差です。海岸線はお年寄りが多く、各駅にエレベーター完備ですが、ノンステップバスも依然人気で、部分復活しています。ユニバーサルデザインを取り入れ、カード方式で便利になっています。沿線散策などもいかがでしょう。

(3) 現在は区長として長田地域の街づくりや活性化に取り組んでおられます。先月は鉄人28号のプロジェクトプロデューサー岡田誠司さんにお話をお伺いしましたが、区長さんはこの最近話題になっている「鉄人28号」には当初から関わってこられました。

区長になる前（4年前）は再開発部長として、新長田駅南地区再開発事業の責任者で、その頃から地元活性化の切り札として鉄人建設の話が出てきました。その時からです。子供時代から雑誌「少年」で鉄人28号と鉄腕アトムを愛読してきただけに、再開発担当から地元の区長となって、思い入れも強いものがあります。区長室には、ミニの素晴らしい鉄人28号像がピカピカ光っています。（みんな欲しそう）

鉄人が完成し、来客が増え賑わっている現在、今後、長期的視野に立った具体的な地域活性化のプラン・構想が必要になってきます。建設前から分かっていたのですが、岸和田の北海製作所にパーツ制作を頼み、次々と組み立てられてゆくとマスコミが注目し押し寄せてきます。半年間は人で溢れかえることになるでしょうが、その後が問題です。このことは地元商店街のみならずも良く分かっておられ、鉄人28号を活用した街の活性化に地域主体で動いています。

作者の横山光輝先生は須磨区出身で、須磨区のものだとの意見もあり、これからは長田だけではなく、須磨区や兵庫区とも連携し、また、多くの世代を取り込むためにも「三国志」に注力し、南京街や移情閣、関帝廟との連携を考えたい。鉄人、三国志地元の長田がその取りまとめの協議会を作ろうかと考えています。行政も精神的だけでなく経済的な支援もしたいところですが、鉄人などを活用した収益事業など工夫が大事でしょう。長田神社に次いで鉄人28号という地元の守護神ができましたので、コラボレーションもできたらと思っています。

地元長田は、長田村（悪い意味ではない）と呼ぶ人や、反対に柄が悪いと揶揄する人もいますが、北部は住宅と立派な高取山がありますし、区民はあたたかく、下町感覚あふれて、ここFM局のようにいろんな国の人たちや沖縄の人たちが集まっている良い地域です。

そう言えば、高取山の耐寒登山で戴いたおぜんざいがおいしかったこと（おぜんざいに拘るサクラ）。

3. ゆうかり大好きコアラさんの地域瓦版

① 明日29日（日）、13時半から若松公園のライブカフェテリアにて、鉄人28号へ特別区民票の交付式があり、区長さんから長田区在住の4名の正太郎くん（鉄人28号を操縦する主人公と同名の子供たち）に渡されます。

② 市内各地で先週あたりからライトアップが始まっています。ハーブ園では紅葉見物で日没から8時半まで。冬のイルミネーションも予定されていますが、時間確認にはホームページで願

いします。その他、北野町や南京街、元町、ハーバーランドなども。ハーバーのキャナルガーデンには高さ21.5mのクリスマスツリーに4万個のLED球が、息を呑むほど（ワインを呑むほど？＝サクラ）美しいとの評判です。

神戸ルミナリエは昨夜（27日）試験点灯がありました。12月3日からです。ルミナリエの地下鉄記念カード（Uラインカード）が発売されます。（鉄人28号のも今日から発売です。記念切手もあります）。地下鉄、市バスを利用して市内観光にお使いください。

4. 次回（12月26日）の予定

次回12月26日は、長田、須磨、兵庫で「下町レトロツアー」を企画実行されている山下香さん（建築士）にお話を伺います。

番組に対するご意見、ご感想はこちらまで：buyou49@nifmail.jp